

ポラン



第104号 平成27年5月27日

埼玉県比企郡ときがわ町桃木452
はなその保育園内

子育て支援センター“ときがわ”
☎0493(65)2655

“命あふれるところ”

年長さくら組の窓の外に設置した巣箱にヤマガラが卵を産んだ。それをクラスの一人が発見した。みんなで巣箱の中をのぞこうものなら、親鳥は卵を放棄しかねない。子どもたちは窓越しに巣箱を見守った。卵は無事に孵(かえ)るだろうか。ある日、巣箱の中からヒナが出てきた。子どもたちが窓辺に押し寄せ見守る中、1羽、また1羽と、4羽のヒナが巣立っていった。

この嬉しいニュースに沸き返っていたら、その巣箱にまた卵が入ったという。どうやら今度もヤマガラらしい。子どもたちがぐんぐん育つこの園の中から、あとからあとからヒナも巣立っていく。ここは命があふれている。

柳瀬寛洲



6月の予定



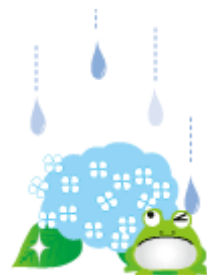
月	火	水	木	金	土
1 開放・相談	2 開放・相談	3 ほのぼの カンガルー	4 開放・相談	5 ポラン 音あそび	6 開放・相談
8 開放・相談	9 ぐりクラス	10 ほのぼの カンガルー	11 開放・相談	12 ポラン おはなし会 おやつ試食	13 開放・相談
15 開放・相談	16 ぐらクラス	17 ほのぼの カンガルー	18 子育て 講演会	19 ポラン お弁当づくり	20 開放・相談
22 開放・相談	23 開放・相談	24 ほのぼの カンガルー	25 開放・相談	26 ポラン 川遊び	27 開放・相談
29 開放・相談	30 開放・相談				

* ポランひろば

お弁当作りは事前
予約が必要です。

川遊びについては
本郷球場近くの
川原です。

現地集合になります
ので詳しくは
お尋ねください。



H27年度 子育て講演会

子育ては “かすがい”

～子どもが親心を育て、社会にやさしさと絆が生まれる～

日時 6月18日(木) 1:30～3:00(受付1:00～)
 場所 都幾川公民館 講座室
 講師 松居 和先生(元埼玉県教育委員長・音楽家)
 参加費 200円(事前購入) 当日 300円



絵本紹介



平山和子・絵文 福音館書店

ポランひろばで『いちご』を読みました。みんなの大好きないちごは寒い雪の下でじーっと春を待っているんだな...と改めて思いました。「いちごの匂はいつでしょう？」の質問に、「えっ?」「いつ?」と戸惑うママたち。

今、まさに匂なのです。今、いちご畑では自然のままのあまずっぱい香りが広がります。絵本の中の、赤くなったいちごにそっと手を伸ばして食べる真似をする子どもたち。思わず微笑んでしまいますね。

わらべうた

はなちゃんりんごを

鼻をつつく(2回) 頬をつつく(2回) 口の下をつつく(3回) ひたいを手のひらで軽く叩く(2回)

は な ちゃん りん ご を た べ た い ね で こ ちゃん

支援センターでのひとこま

さわやかな風の中、ロコミで集ったメンバーでお散歩に出かけました。行き先は八幡神社。園の駐車場から出ました。ママと手をつなぎ車道をしばらく歩きます。みんなの目線の先には、たんぼぼや小さなみんこが…。立ち止まっては手を伸ばし、楽しげです。香しいにおいは、ゆずの木に咲く白い花から…。八幡様にたどり着く前には一面にマーガレットの花畑。

「毎日ここ車で通っているけれど、歩いてみないと気づけなかったよねえ。」

子どもたちは、境内の滑り台や、ジャングルジムに大興奮でした。そしてその近くにはたくさんの野いちごがあったのです。今が旬！赤い実が見渡すかぎりちらばっていて、一粒たべると、「あま～い！」

夢中になって、どんどん奥に入っていくみんなでした。野いちご摘みははじめてというママもいて、この季節ならではの体験ができたようです。



編集後記

子どもは1日の中で年の数だけ距離を歩けるとか…2歳なら2km、3歳なら3km。

散歩は、子どもたちの興味とやってみたい気持ちがわきあがってくる楽しい時間。

どんどん先へ先へと進む子もいれば、立ち止まってじーっとてんとう虫の動きをみつめている子もいます。お花があれば摘みとってみたい。見て感じて体験して・・・嬉々とした子どもたちの姿が印象的です。

五十嵐民江